

台風15号で千葉 ブラックアウト

北海道ブラックアウトから1年。2019年9月に千葉県を直撃した台風15号の記録的な防風は各地に甚大な被害をもたらした。最大値で100万戸を超え、9月9日時点で56万戸の広域停電が続く中、東京電力の記者会見では翌日には12万戸まで復旧させるというあまり見通しが発表されました。事実は風速50mの防風で送電鉄塔や2000本を超える配電柱が倒壊したことで2週間から3週間にもなる停電地域が発生しました。

今回の停電では猛暑の中の停電で、熱中症で搬送される被災者が続出し、死者も出ました。長期停電による被害は、照明が点かない、電話が通じない、テレビが見れない、水道が止まった、冷房が効かない、トイレが使えないとその生活の不便さはニュースで全国民が共有しました。

まだ事故の総括も終わっていませんが、昨年の北海道ブラックアウトと同じく、病院や透析施設、人工呼吸器や吸痰機を使用する生命のかかった施設などではぎりぎりの対策がとられました。千葉県には全国の電力会社から復旧応援が到着し当初の1000人規模が1万数千人規模の体制で復旧を進めました。

東電がハイブリッド車・EV車を出動

防炎史上初めての停電対策 今回の停電対策で注目を集めたのは、トヨタ、日産、三菱などの協力で東京電力がハイブリッド車、EV車を被災地に派遣したことです。各メーカーやディーラー店の独自の取り組みも含めると多くの自治体施設や民間施設が車からの給電という新しい停電対策で救われました。

車から電気を取ることができるといふ事実が実際に広まったのは2019年9月6日の北海道胆振東部地震によるブラックアウトで、地元コンビニエンスストア「セイコマート」で



は1100店舗の95%の店舗で店長がスタッフの車から電気を取ることで開店し、暖かい食品や飲み物を提供したり「神対応」と呼ばれる対応を可能にしました。セイコマートでは早くから停電対策として、車のシガーライターから電気を100Vに変換するインバーターとキャプタイヤコードとLED電球などをキットとして店舗に備えマニュアル化していました。このことは北海道では知らぬ者なく、いまでは北海道や多くの市町村の防災訓練でもハイブリッド車などから電気をとる方法は正式プログラムとして採用されています。

もしももっと早くこの停電対策が全国に知れ渡っていたら、千葉県の避難所や自治体施設、病院、家庭でも救われる人が多く出たものと思われれます。

あかりみらいモーターショー出展!
2019
10.24 (木) - 11.04 (月)
 〒135-0064
OPEN FUTURE 東京都江東区青海1丁目2-33東京ビッグサイト
TOKYO MOTOR SHOW 2019 南3・4ホール ブース:S4209
akarimirai 前売入場券 1,800円(税込) 当日入場券 2,000円(税込)

あかりみらい新聞

東京モーターショー出展記念号

CONTENT

- 千葉大停電
- ハイブリッド車出動
- ブラックアウトは二度とごめん
- 停電しない家プロジェクト始動
- ブラックアウトに備えよ



コストダウンと防災対策は

あかりみらい

ブラックアウトに備えよ! 災害時、長時間の一斉停電が起きた時、 あなたの愛車が発電機になる!!



災害時にはすべてのフルマが電源に
平成30年9月、北海道胆振地方東部で起きた最大震度7の地震によって、北海道全域がブラックアウトに見舞われ、千葉県大停電のように台風や地震や豪雨など大きな自然災害が起こるたびに、日頃の備えが話題にのぼります。そう



した中で、今、注目されているのが「もしもの時にはマイカーを発電機として使ってみようか?」というアイデア。実は、近ごろ主流のハイブリッド車なら、1500Wまでの給電が可能。緊急時に必要な電気を取り出し

て、使うことができるのです。いまや電気は生活の大部分を支える大切なライフライン。ブラックアウトのような長時間の停電時や避難先で、クルマから安全に給電できるコードがあり家庭用の電化製品を使うことができる。ご家族など大切な人を守るために、ぜひ今後の防災準備として考えてみてはいかがでしょうか?

Q どれだけの電力が使えるの?
フルマ1台でどのくらい給電できるのでしょうか? 普通車なら1000W、1500W程度。最新のハイブリッド車なら、1500Wまで給電可能な車種が標準化されています。1500Wだと携帯電話やノートパソコンの充電はもちろん、テレビ、LED照明、冷蔵庫、炊飯器、電



Q 給電するにはどうしたらいいの?
クルマから給電する場合、車載のコンセントがあるから、はじめ準備されているフルマもありますが、一般的なのはシガーソケットなどから市販のインバーターを介してケーブルコネクタで電気を取り出す方法です。その際に気をつけなければならないのが、容量を超過して給電しないことで

が、便利だからといって家で電製品を一度に繋ぎすぎる、インバーターやソケットのヒューズが飛んで給電が停止してしまいます。



Q 「安心安全な給電方法」って何?
安心安全な給電には、給電できる容量をしっかりと超えてしまい、故障などを起こすのを防ぐためのケーブルコードの使用が必要不可欠です。昨今、話題の防災グッズの一つです。大きな特徴は、過電流を安全に遮断するための電子ブレーカーを本体に内蔵している点。ケーブル自体も加熱や



こんな時にクルマからの給電が役立つ
 ・ご家族で家の中で停電復旧を待つ間にわが家の発電機として活躍します。
 ・避難所や会社での非常用発電機として活躍。

あなたの愛車が自家発電機に【安心給電キット】

新製品 ANQ-102D-SW 特許出願中 【予約販売】

電子ブレーカー内蔵ハンドル
 赤色 φ8mm キャブタイヤケーブル 10m
 100V コンセント ×2
 USB 端子 ×2
 1500W / 100W 切替スライドスイッチ
 消費電流インジケータ
 過電流警告ブザー
 リセットボタンスイッチ

標準価格 19,800円 (税別)

新製品 ANQ-304D-SW 特許出願中
 電子ブレーカー内蔵ドラムリール 30m

12月発売予定 予約標準価格 29,800円 (税別)

株式会社あかりみらい 011-876-0820 011-876-0826
 akari@akarimirai.com 安全給電キット 検索

〒001-0011 北海道札幌市北区北11条西2-2-17 セントラル札幌ビル